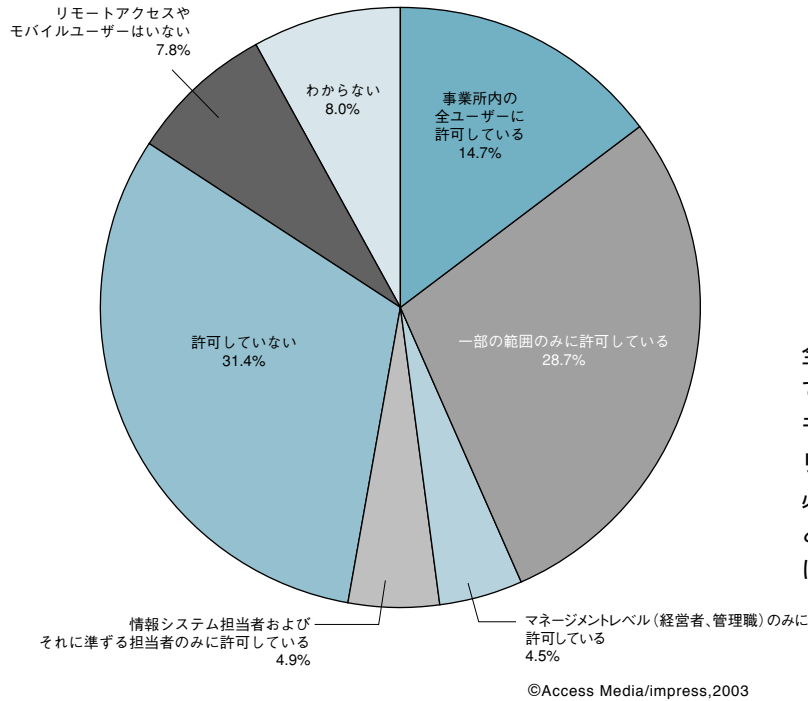


モバイルと リモートアクセス

モバイルやリモートアクセスは限定利用

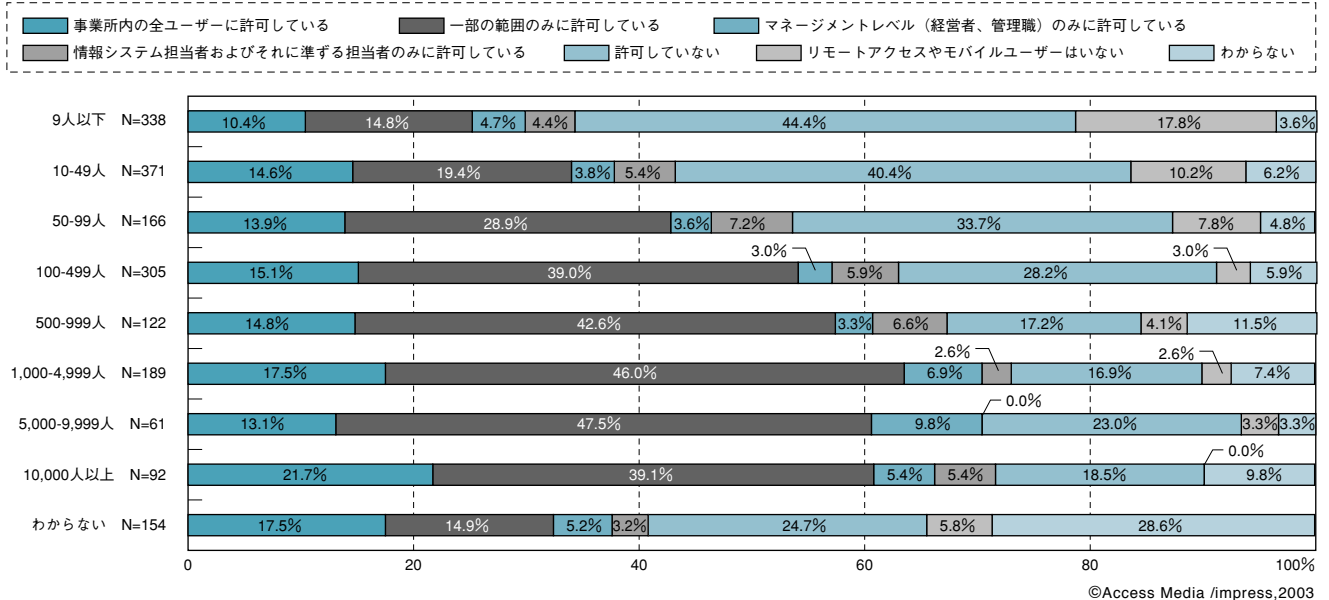
資料3-1-21 モバイル・リモートアクセスユーザーの社内ネットワーク接続許可 N=1,798



全体的な比率は2002年版とほぼ同様に大きな変化は見られない。しかし、モバイルやリモートアクセスはセキュリティ上問題になることも多いため、必要な場所に限って限定的に利用するというポリシーが完全に定着したように見える。

モバイルやリモートアクセスユーザーは大企業に多い

資料3-1-22 従業員規模別 モバイル・リモートアクセスユーザーの社内ネットワーク接続許可 N=1,798

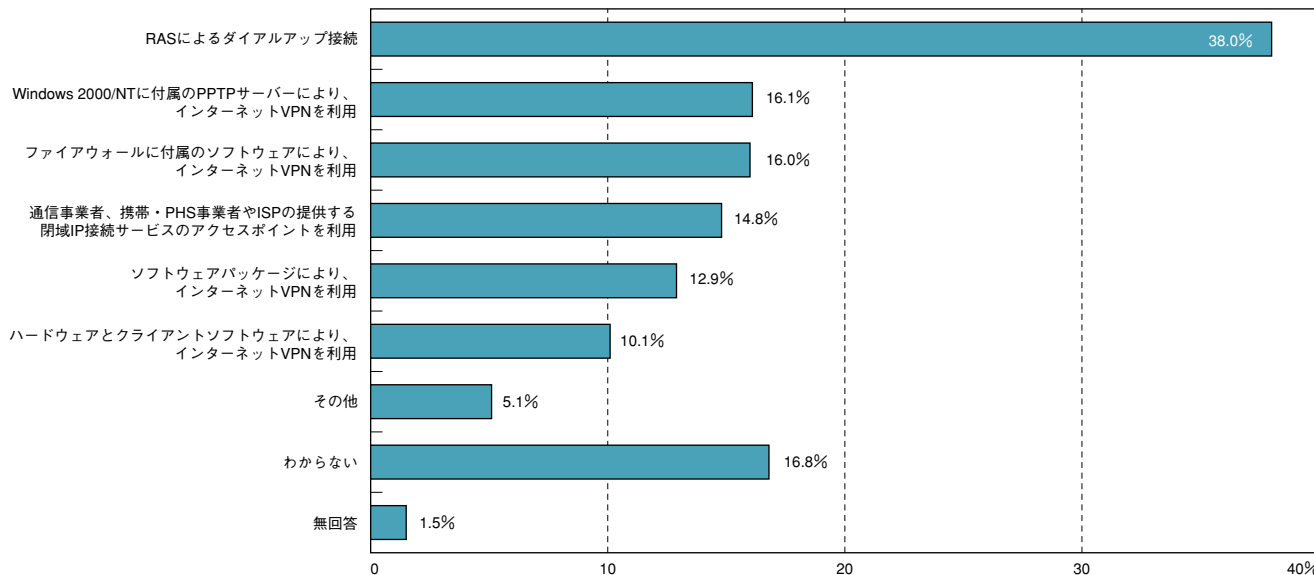


モバイルやリモートアクセスの許可は規模が大きくなるにつれて「許可していない」の比率が下がる。これは、人数が多くなるに従って必要とする社員が増えるためだろう。一方、「全ユーザーに許可している」の比率は規模によらずほぼ一定である。

モバイルと
リモートアクセス

モバイルやリモートアクセスはいまだにRASが主流

資料3-1-23 モバイル・リモートアクセスユーザーからの接続のためのネットワーク設備 N=949



©Access Media /impress,2003

モバイルやリモートアクセスの手段は、いまだにRASによるダイヤルアップ接続が圧倒的である。電話網を使うほうがむしろ安心できるという考え方もあるし、簡便でコスト負担も少ない。ただし、VPN系サービスを合計するとRASよりも多くなる。

モバイルやリモートアクセス環境と規模の相関は薄い

資料3-1-24 従業員規模別 モバイル・リモートアクセスユーザーからの接続設備 N=949

従業員規模	RASによるダイヤルアップ接続	Windows 2000/NTに付属のPPTPサーバーにより、インターネットVPNを利用	ファイアウォールに付属のソフトウェアにより、インターネットVPNを利用	通信事業者、携帯・PHS事業者やISPの提供する閉域IP接続サービスのアクセスポイントを利用	ソフトウェアパッケージにより、インターネットVPNを利用	ハードウェアとクライアントソフトウェアにより、インターネットVPNを利用	その他	わからない	無回答
9人以下 N=116	17.2%	16.4%	9.5%	27.6%	10.3%	7.8%	8.6%	18.1%	1.7%
10-49人 N=160	28.1%	20.6%	20.6%	11.9%	13.1%	7.5%	8.1%	11.9%	1.3%
50-99人 N=89	38.2%	20.2%	12.4%	9.0%	14.6%	4.5%	4.5%	18.0%	3.4%
100-499人 N=192	40.6%	15.1%	17.2%	10.4%	12.5%	10.9%	5.7%	17.2%	1.0%
500-999人 N=82	40.2%	13.4%	17.1%	14.6%	13.4%	17.1%	2.4%	17.1%	1.2%
1,000-4,999人 N=138	52.2%	15.2%	13.8%	15.9%	11.6%	13.0%	2.2%	18.1%	1.4%
5,000-9,999人 N=43	58.1%	11.6%	20.9%	18.6%	18.6%	9.3%	0.0%	11.6%	0.0%
10,000人以上 N=66	48.5%	12.1%	22.7%	13.6%	15.2%	10.6%	4.5%	18.2%	0.0%
わからない N=63	34.9%	14.3%	11.1%	15.9%	11.1%	11.1%	3.2%	22.2%	3.2%

©Access Media /impress,2003

モバイルやリモートアクセス環境の違いを従業員規模別に見ても、特に際立った傾向は見出せない。もともと企業全体ではなく、特定の部署で限定的に提供している企業が多いため、企業全体の規模とは特に連動していない。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp